

2023 年度日本学生支援機構奨学金・法政大学独自の奨学金

申請のてびき（大学院生用）

法政大学

奨学金申請日程（日本学生支援機構・大学独自の奨学金共通）

期限までに申請書類を提出できない場合は必ず事前にお問い合わせください!

対 象	申 請 に つ い て	
	郵送先	期限および方法
人文科学研究科 国際文化研究科 経済学研究科 法学研究科 政治学研究科 社会学研究科 経営学研究科 政策創造研究科 公共政策研究科 キャリアデザイン学研究科 デザイン学研究科 法務研究科 イノベーション・マネジメント研究科	<市ヶ谷キャンパス> 【郵送先】 〒102-8160 千代田区富士見 2-17-1 法政大学 学生センター 厚生課 大学院担当 （電話 03-3264-9488）	【提出期限】 4月14日（金）消印有効 【提出方法】 「郵送」で提出してください。 レターパックライトや簡易書留等、配達状況を自分で確認できる方法で郵送してください。
人間社会研究科 スポーツ健康学研究科	<多摩キャンパス> 【郵送先】 〒194-0298 町田市相原町 4342 法政大学 学生センター 多摩学生生活課 （電話 042-783-2151）	
理工学研究科 情報科学研究科	<小金井キャンパス> 【郵送先】 〒184-8584 小金井市梶野町 3-7-2 法政大学 学生センター 小金井学生生活課 大学院担当 （電話 042-387-6042）	

1. 提出書類についての質問は、各キャンパスの担当窓口（裏表紙参照）で随時受け付けています。
2. 外国人留学生で法政大学100周年記念大学院修士課程奨学金・法政大学大学院専門職学位課程奨学金・法政大学100周年記念大学院専門職学位課程奨学金の申請をする場合も上記日程で受付します（外国人留学生は、日本学生支援機構奨学金の申請はできません）。
3. 申込書等の書類に記入された個人情報、奨学金の選考に必要な資格の審査確認にのみ使用します。

返還猶予の手続について

2022年度以前の日本学生支援機構奨学生で、下記に該当する方は、スカラネット・パーソナルから在学猶予願を下記期限までに必ず入力してください。大学院在学中は返還が猶予されます。

対象者	1. 高校・大学時代に日本学生支援機構（旧 日本育英会）奨学生だった方 2. 修了保留者で日本学生支援機構（旧 日本育英会）奨学生だった方
提出期限	2023年4月17日（月）～5月19日（金） 17：00まで

【入力方法】

STEP1 「スカラネット・パーソナル」へアクセスします。

方法1: 「スカラネット・パーソナル」ページのQRコードを読み込む。



四角形の領域切り取り(R)

方法2: 「スカラネット・パーソナル」ページのURLを入力する。 <https://scholar-ps.sas.jasso.go.jp/>

方法3: 日本学生支援機構ホームページの画面下にあるバナーからアクセスする。



スカラネット・パーソナルにログイン



「各種届願・繰上」ボタンを押す



「2. 在学猶予・在学猶予期間短縮願の手続きについて」を一読し、ワンタイムパスワードの取得画面からワンタイムパスワードを取得し、「在学猶予願」を入力

※入力の際に必要な学校番号は、下記を参照してください。

304065-01・・・市ヶ谷キャンパス 法務研究科以外の研究科

304065-02・・・小金井キャンパス 理工学研究科、情報科学研究科

304065-03・・・多摩キャンパス 人間社会研究科、スポーツ健康学研究科

304065-60・・・市ヶ谷キャンパス 法務研究科

※スカラネット・パーソナルが利用できない場合には、日本学生支援機構所定の「在学届」を上記期限までに各キャンパス担当窓口で記入・提出してください。

目 次

☞ 申請から採用まで（フローチャート）	2
☞ 奨学金概要および申請について	3
Ⅰ. 日本学生支援機構奨学金（貸与型）	3
1. 奨学金の概要	
2. 申請資格・申請についての注意事項	
3. 申請日程および申請から奨学金を受給するまで	
4. 優れた業績による返還免除について	
5. 採用後の振込日について	
Ⅱ. 法政大学100周年記念大学院修士課程奨学金・法政大学大学院専門職学位課程奨学金 法政大学100周年記念大学院専門職学位課程奨学金（給付型）	6
1. 奨学金の概要	
2. 申請資格・申請についての注意事項	
3. 申請日程	
4. 採用後の書類提出について	
☞ 提出書類一覧および説明	8
1. 提出書類一覧	
2. 提出書類全般の諸注意	
3. それぞれの書類に関する説明・諸注意	
4. 日本学生支援機構奨学金「スカラネット入力用紙」記入上の注意	
☞ 家計急変の場合の奨学金および「国の教育ローン」	12
☞ 民間奨学財団・地方公共団体奨学金	13
☞ 2022年度（前年度）奨学金出願・採用者数一覧	14
☞ 大学院奨学金申請FAQ	16
☞ 奨学金窓口・掲示板案内	17

奨学金を希望する方へ

法政大学が取り扱っている大学院生を対象とする奨学金には、①日本学生支援機構奨学金、②法政大学100周年記念大学院修士課程奨学金・法政大学大学院専門職学位課程奨学金・法政大学100周年記念大学院専門職学位課程奨学金など大学独自の奨学金、③民間奨学財団奨学金などの各種奨学金があります。いずれの奨学金も、人物・学業成績等が優秀で、経済的理由によって修学が困難な大学院生に対し、給付または貸与により、勉学に専念し、高度な専門性を身に付け、将来有為な社会人として活躍できる人材を育成するために設けられているものです。

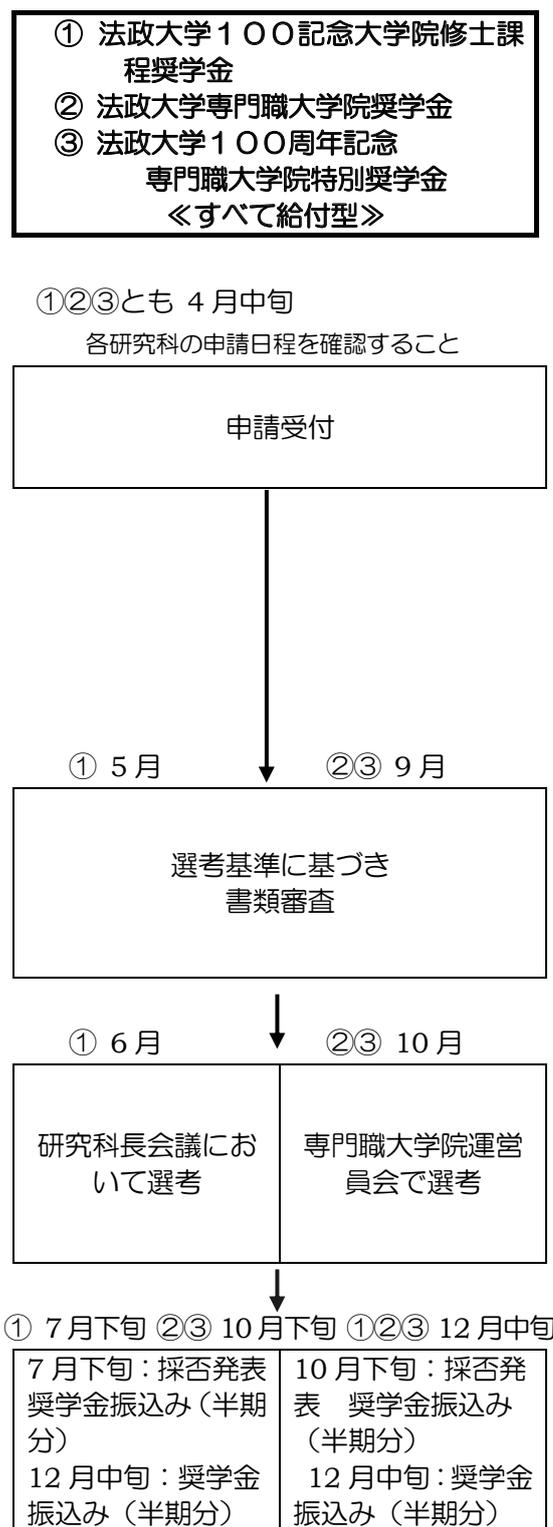
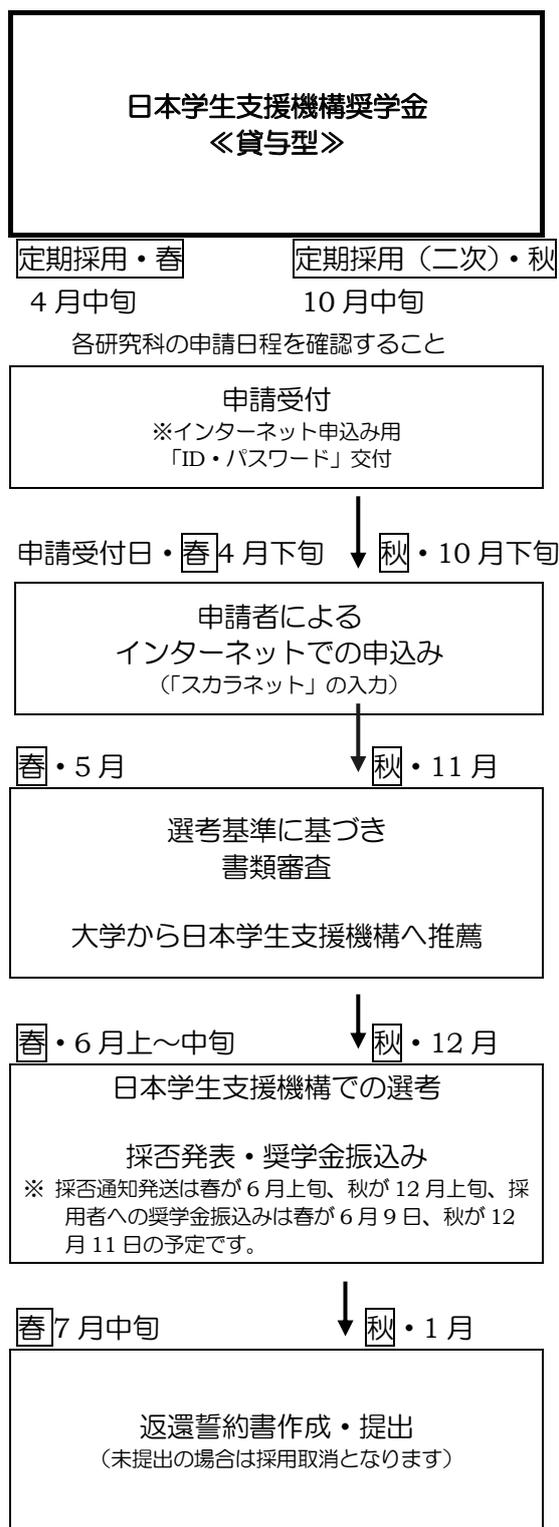
この冊子には、それぞれの奨学金について申請から採用・支給までに関することを中心に記載しています。申請にあたっては、それぞれの奨学金の趣旨をよく理解した上で、各自が在学中に要する経費、家族からの援助など、生活設計を十分考慮して申し込みを行ってください。

なお、申込書類の作成にあたっては、本冊子および日本学生支援機構奨学金案内をよく見て、記入してください。また、添付書類に不備のないよう十分注意してください。

※ この冊子で取り扱っている奨学金以外の奨学金（各研究科独自の奨学金）は、それぞれの研究科の担当窓口にお問合せください。

※ 日本学生支援機構奨学金と大学独自の奨学金は併給可能です。その他の奨学金との併給可否は各募集要項等で確認してください。

✎ 申請から採用まで（フローチャート）



（注1）上の①～③の奨学金の採用者は、年度末に研究成果報告書を提出していただきます。詳細は採用決定者に別途通知します。

（注2）法政大学専門職大学院奨学金・法政大学100周年記念専門職大学院特別奨学金の選考時期は、採否通知・奨学金振込みは2023年10月（半期分）、12月中旬（半期分）になる予定です。

✎ 奨学金概要および申請について

奨学金には貸与型（返還の義務があるもの）と給付型（返還が不要なもの）があります。この冊子では「Ⅰ. 日本学生支援機構奨学金（貸与型）」および「Ⅱ. 法政大学100周年記念大学院修士課程奨学金・法政大学大学院専門職学位課程奨学金・法政大学100周年記念大学院専門職学位課程奨学金（給付型）」の申請について詳しく説明します。その他の研究科独自の奨学金については各研究科に確認してください。

Ⅰ. 日本学生支援機構奨学金（貸与型）

1. 奨学金の概要

日本学生支援機構奨学金とは、国の育英奨学事業として独立行政法人日本学生支援機構により運営されている奨学金です。この奨学金は貸与型で、無利子貸与の「第一種奨学金」と有利子貸与の「第二種奨学金」の二種類があります。いずれも修了後に返還の義務があります。詳細は同封の日本学生支援機構奨学金案内「奨学金を希望する皆さんへ」や日本学生支援機構ホームページ（<http://www.jasso.go.jp/>）をご覧ください。

《貸与額》

期間	対象学年	種類	貸与月額	
修了までの最短修業年限	修士課程 および 専門職課程	第一種 (無利子)	5万円・8万8千円の中から選択できます。	
		第二種 (有利子)	法務研究科	5万・8万・10万・13万・15万・19万・22万の中から選択できます。
	法務研究科以外		5万・8万・10万・13万・15万の中から選択できます。	
	博士後期課程	第一種 (無利子)	8万円・12万2千円の中から選択できます。	
第二種 (有利子)		5万・8万・10万・13万・15万の中から選択できます。		
入学時のみ	入学時特別増額貸与（有利子） （新生のみ対象） 【重要】この奨学金の利率は、基本月額に係る利率に0.2%上乗せした利率になります。		10万・20万・30万・40万・50万の中から選択できます（有利子貸与）。 下記【入学時特別増額貸与（有利子貸与）の貸与基準】をよく読んでください。	

【入学時特別増額貸与（有利子貸与）の貸与基準】

第一種奨学金または4月貸与始期の第二種奨学金を申し込む新生に限り申請できる奨学金です。ただし下記のいずれかを満たす方に限ります。

- (1) 奨学金申請時の収入金額（本人の定職収入の他、アルバイト収入、奨学金、父母からの援助、預金の取り崩し等を含んだ金額）が120万円以下の方
- (2) (1)以外の方で、日本政策金融公庫の『国の教育ローン』に申請したが、融資を受けられなかった方。この場合、以下の①の書類提出が必要なので、必ず教育ローンの申し込みをしておいてください。その他にも提出していただく書類がありますので、詳細はお問い合わせください。

- ① 融資できない旨を記載した公庫発行の通知文コピー（圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも併せて提出してください。）

2. 申請資格・申請についての注意事項

(1) 以下の①②③に該当する場合は申請資格がありません。

- ① 最短修業年限を超えて在学する者（長期履修 3 年目・4 年目の方は第二種にのみ申請できます）
- ② 外国人留学生（ただし右記の在留資格等の場合は申請できます。a. 法定特別永住者、b. 永住者、c. 日本人の配偶者等、d. 永住者の配偶者等、e. 定住者）
- ③ 原則として、2022 年の申請者本人および配偶者（定職収入がある場合）の総収入金額（【提出書類 D】収入額合計）が、下記の収入基準を超える場合。ただし、2022 年と 2023 年の収入が大幅に異なる場合は、2023 年収入見込額（【提出書類 E】収入見込額合計）を適用します。

	第一種奨学金（無利子）	第二種奨学金（有利子）	併用（第一種・第二種）
修士・専門職課程	299 万円	536 万円	284 万円
博士後期課程	340 万円	718 万円	299 万円

(2) 貸与始期は、第一種採用者は 4 月、第二種採用者は 4～9 月の間で本人が希望する月からです（第二種で開始月 4・5 月の希望者は、初回振込日に、月額×遡った月数分が振り込まれます）。

3. 申請日程および申請から奨学金を受給するまで

申請日程は、下記のとおりです。日本学生支援機構奨学金の募集は毎年 4 月の定期採用と 10 月の二次募集となります。希望者は必ずそれぞれの募集時に申請してください。

【申請日程】*感染症拡大防止のため、今年度は郵送により申請を受け付けます。郵送先は本冊子表紙で確認してください。

4 月募集 ※秋の二次募集の日程はホームページ等でお知らせします。

対象研究科	申請期限
下記（人間社会研究科・スポーツ健康学研究科・理工学研究科・情報科学研究科）以外の研究科	4月14日（金）消印有効 （宛先：学生センター厚生課）
人間社会研究科・スポーツ健康学研究科	4月14日（金）消印有効 （宛先：学生センター多摩学生生活課）
理工学研究科・情報科学研究科	4月14日（金）消印有効 （宛先：学生センター小金井学生生活課）

【申請から奨学金受給までの手順】

- (1) 申請締切日までに必要な書類を整え所属キャンパスの郵送先に郵送してください（申請書類は 8 ページ参照）。申請時に提出書類の記載内容について質問（面接）しますが、2023 年度も感染症拡大防止のため特例で面接は行いません。但し場合により電話・メールで問い合わせをすることがありますので予めご了承ください。
- (2) 申請書類確認後、インターネット申込み用（「スカラネット」用）の「ユーザ ID」「パスワード」を交付しますので、指定された期日までに、各自でインターネットによる申込み（入力作業）を行ってください。大学に申請書類を提出しても、指定の期日までにインターネットによる申込みを完了しないと申請したことになりません（申請辞退として取り扱います）。注意してください。
- (3) 採否結果発表および採用者への初回振り込みは 6 月 9 日です。以降の振込日は、5 ページの「5. 採用後の振込日について」を参照してください。各月の振込日は、「奨学生証」と一緒に配付される「奨学生のしおり(電子書籍)」でも確認できます。各自で指定口座の通帳記帳などにより入金を確認してください。各月の振込通知等はありません。

(4) 採用者は採用後「返還誓約書」の提出が義務付けられています。「返還誓約書」を指定の期日までに不備なく提出できなかった場合は採用が取り消されます（振込済みの奨学金は全額戻入していただきます）。特に人的保証の場合には、連帯保証人および保証人それぞれの自筆の署名と「印鑑証明書」の提出が必要になります。連帯保証人および保証人の承諾が得られず、返還誓約書が完成しない場合も、採用取消となります。申請時に、連帯保証人・保証人の了承が得られない場合は、機関保証を選択してください。採用後の保証変更（人的保証から機関保証への変更）は、スカラネット入力から返還誓約書提出までの間にやむを得ない事情が発生した場合に限って認められます。やむを得ない事情とは、連帯保証人または保証人が死亡、行方不明または意識不明になった場合です。この場合は、貸与始期に遡り、一括による保証料の支払いが必要になります。なお、採用後に機関保証から人的保証へ変更することはできません。

(5) 採用者は奨学生本人のマイナンバー書類を日本学生支援機構に提出しなければなりません。

(6) 採用された場合、満期者（当該年度修了見込みの者等）以外の奨学生全員は、毎年12月中旬から1月中旬までの期間に翌年度の奨学金継続希望の有無についてweb入力（送信）しなければなりません。この手続きを怠ると、奨学生の資格を喪失し、廃止となります。詳細は、12月中旬にポータルサイト Hoppii の Web 掲示板「その他のお知らせ」でご案内します。

4. 優れた業績による返還免除について（第一種奨学金）

大学院において第一種奨学金の貸与を受け、2023 年度中に貸与が終了する学生のうち、奨学金貸与期間中に特に優れた業績をあげた者として日本学生支援機構が認定した場合には、奨学金の全額または半額の返還が免除される制度があります。研究分野での顕著な成果や発明・発見のほか、専攻分野に関連した文化・芸術・スポーツにおけるめざましい活躍、専攻分野に関連したボランティア等での顕著な社会貢献等も業績の対象となります。博士後期課程については学位論文・その他の研究論文が平均以上の高い評価を得ていることが必須となります。詳細は12月下旬に大学院のウェブサイト等でお知らせします（予定）。

また、博士後期課程1年次については、奨学生採用時に返還免除内定制度があります。大学院入試の結果等に基づき、博士課程に進学し第一種奨学金の貸与を受ける学生（海外留学支援制度の「大学院学位取得型」及び「協定派遣」は対象外）が奨学生採用時に返還免除の内定を受けることができる制度です。詳細は10月頃に大学院のウェブサイト等でお知らせします（予定）。

5. 採用後の振込日について

今年度4月募集で採用になった方の初回振込日は6月9日（金）の予定です。

初回振込日には月額×遡った月数分が振込まれます。

月	振込日	月	振込日	月	振込日
4月※	4月 21日（金）	8月	8月 10日（木）	12月	12月 11日（月）
5月※	5月 15日（月）	9月	9月 11日（月）	1月	1月 11日（木）
6月	6月 9日（金）	10月	10月 11日（水）	2月※	2月 9日（金）
7月	7月 11日（火）	11月	11月 10日（金）	3月	3月 11日（月）

※ 採用年度の4-5月は振込がありません。

※ 修了(満期)予定者の3月分は2月振込日に2月分と同時に振り込まれます。

II. 【専門職大学院を除く大学院修士課程対象】

法政大学100周年記念大学院修士課程奨学金

【法務研究科、イノベーション・マネジメント研究科対象】

法政大学大学院専門職学位課程奨学金（給付型）

法政大学100周年記念大学院専門職学位課程奨学金（給付型）

1. 奨学金の概要

この3つの奨学金は大学院修士課程、専門職学位課程の各研究科に在学している方を対象とした本学独自の奨学金制度です。この奨学金は給付型で、返還の必要がありません。ただし、この奨学金の給付を受けた後、当該年度中に休学・退学・除籍等となった場合には、全額または一部の返還の義務が生じます。

採用は1年間（給付は年額の半分ずつを2回にわけて振込）で、過年度の申請有無・選考結果を問わず毎年申請できます。

《給付額および採用数》

種類	選考方法	給付年額	採用数
法政大学100周年記念大学院修士課程奨学金	学業成績・人物ともに優れている者のうちから修学上経済的援助が必要と認められる者を選考します	20万円 (ただし外国人留学生授業料減免対象者注1、長期履修制度適用者注2は減額)	144名
法政大学大学院専門職学位課程奨学金	学業成績・人物ともに優れている者のうちから修学上経済的援助が必要と認められる者を選考します。	20万円	6名
法政大学100周年記念大学院専門職学位課程奨学金	学業成績・人物ともに極めて優れている者のうちから修学上経済的援助が必要と認められる者を選考します。	30万円	2名

注1. 外国人留学生授業料減免制度の対象者：給付年額－授業料減免金額＝奨学金給付額

注2. 長期履修制度適用者：

長期履修期間に応じて定められた当該年度の授業料と通常授業料の比率により減額します。

(※当該年度において履修期間の変更が認められた場合は、厚生課に申し出てください。)

$200,000 \text{円} \times \text{長期履修生の授業料} / \text{通常授業料} = \text{奨学金給付額}$

2. 申請資格・申請についての注意事項

- (1) 外国人留学生も申請できます（ただし国費外国人留学生を除く）。
- (2) 博士課程在籍者、研究生、研修生、科目等履修生は対象となりません。
- (3) 当該年度の年間・春学期休学者は申請資格がありません。秋学期休学の場合は半額支給になります。
- (4) 法政大学100周年記念大学院修士課程奨学金、法政大学大学院専門職学位課程奨学金については、最短修業年限を超えて在学する者は選考対象となりません（法政大学100周年記念大学院専門職学位課程奨学金は選考対象となります）。
- (5) 法政大学大学院専門職学位課程奨学金・法政大学100周年記念大学院専門職学位課程奨学金の申請・提出書類は同一であり、法政大学100周年記念大学院専門職学位課程奨学金を第一希望とみなします。

3. 申請日程

申請日程は、下記のとおりです。二次募集はありません。

【申請日程】*感染症拡大防止のため、今年度は郵送により申請を受け付けます。郵送先は本冊子表紙で確認してください。

対象研究科	申請期限
下記（人間社会研究科・スポーツ健康学研究科・理工学研究科・情報科学研究科）以外の研究科	4月14日（金）消印有効 （宛先：学生センター厚生課）
人間社会研究科・スポーツ健康学研究科	4月14日（金）消印有効 （宛先：学生センター多摩学生生活課）
理工学研究科・情報科学研究科	4月14日（金）消印有効 （宛先：学生センター小金井学生生活課）

【申請から奨学金受給までの手順】

- (1) 申請締切日までに必要な書類を整え所属キャンパスの郵送先に郵送してください（申請書類は8ページ参照）。申請時に提出書類の記載内容について質問（面接）しますが、2023年度も感染症拡大防止のため特例で面接は行いません。但し場合により電話・メールで問い合わせをすることがありますので、予めご了承ください。
- (2) 修士課程の採否発表は7月中旬です。採用者への振込みは7月下旬と12月中旬に半期分ずつ振込みます。専門職学位課程の採否発表は10月です。奨学金振込は10月に半期分、残りの半期分は12月中旬です。
- (3) この奨学金は給付型で、返還の必要がありません。ただし、この奨学金の給付を受けた後、当該年度中に休学・退学・除籍等となった場合には、全額または一部の返還の義務が生じます。
- (4) 本奨学金の採用者は、年度末に、研究成果報告書を提出していただきます。詳細は採用決定者に別途通知します。
- (5) 本奨学金に採用された方には、別途書類の提出をお願いする場合があります。次項、「4. 採用後の書類提出について（お願い）」をご覧ください。

4. 採用後の書類提出について（お願い）

本奨学金は「日本私立学校振興・共済事業団」からの補助金を受けている事業です。本奨学金採用者には、「補助金申請のための書類」の提出を依頼する場合がありますので、ご協力をお願いします。「補助金申請のための書類」とは以下の内容になる予定です。

「補助金申請のための書類」

家計支持者（補助金申請に当たっては、大学院生についても出願者の父母両方が家計支持者とされています）の2022年分の収入を確認できる書類（所得証明書、源泉徴収票、確定申告書控え、雇用保険受給資格者証、年金振込通知書など）

詳細については採用後に連絡しますが、別途書類提出の依頼があることを予めご承知おきください。

✎ 提出書類一覧および説明

出願する奨学金に応じて以下の書類を用意し、必要事項を記入した申請カード「奨学金申請書類（大学院生用）」と共に郵送で提出してください。（※クリーム色の専用封筒に入れて申請する場合、この封筒が申請カードを兼ねています。）申請期限・申請場所（郵送先）は、本誌表紙に表示してあります。それぞれの書類については「2. 提出書類全般の諸注意」および「3. それぞれの書類に関する説明・諸注意」を熟読して、提出漏れの無いよう気をつけてください。

1. 提出書類一覧

申請する奨学金	提出書類
日本学生支援機構奨学金 (以下、機構奨学金と略す)	◎ 申請カード ^{大学院} 2023年度「奨学金申請書類」 A 奨学金振込口座届【提出書類A】 B 本人および配偶者の最新の「所得証明書」または「非課税証明書」【提出書類B】 C 学業成績証明書（※前年度法政大学在籍者は成績通知書の写しも可とする） D 2022年（1月～12月）の収入実績申告書【提出書類D】 E 2023年（1月～12月）の収入見込み申告書【提出書類E】 G 確認書兼個人情報取扱いに関する同意書 H 指導教員推薦所見 <以下は外国籍の方のみ> ◎ 在留カード(写)／特別永住者証明書(写)／住民票の写し(原本)等在留資格・在留期間が明記されているもの（いずれか1点）
法政大学100周年記念大学院 修士課程奨学金 法政大学大学院専門職学位課程 奨学金 法政大学100周年記念大学院 専門職学位課程奨学金 (以下、大学独自奨学金と略す)	◎ 申請カード ^{大学院} 2023年度「奨学金申請書類」 A 奨学金振込口座届【提出書類A】 B 本人および配偶者の最新の「所得証明書」または「非課税証明書」【提出書類B】 C 学業成績証明書（※前年度法政大学在籍者は成績通知書の写しも可とする） D 2022年（1月～12月）の収入実績申告書【提出書類D】 E 2023年（1月～12月）の収入見込み申告書【提出書類E】 I 法政大学100周年記念大学院修士課程奨学金・法政大学大学院専門職学位課程奨学金・法政大学100周年記念大学院専門職学位課程奨学金申請書【提出書類I】 J 研究計画書・指導教員推薦書【提出書類J】

2. 提出書類全般の諸注意

- (1) 事前に提出書類のチェックを十分に行ってください。書類が不備の場合は、再提出となります。指示された再提出締切日までに書類が提出されない場合は、申請自体が無効となります。
- (2) 提出書類は返却しませんので、あらかじめご了承ください。
- (3) 提出書類は、黒または青のボールペンで記入してください。
- (4) 記入にあたっては、**必ず申請者本人が記入**してください。代筆は認められません。
- (5) 記入を間違えた場合は、二重線を引いて、余白に記入し直してください。**修正液・修正テープ等は絶対に使用しないでください。**
- (6) 提出書類の記載内容について、申請時、または書類審査時に質問（面接）しますが、2023年度も感染症拡大防止のため特例で面接は行いません。但し場合により電話・メールで問い合わせをすることがありますので予めご了承ください。
- (7) 不明な点は事前に各キャンパスの担当窓口（本誌裏表紙参照）にお問合せください。

3. それぞれの書類に関する説明・諸注意

(機構奨学金・大学独自奨学金共通)

(1) 奨学金振込口座届【提出書類A】

奨学生として採用された場合の奨学金振込先になります。全員提出が必要です。

【提出書類A】に記入し、奨学金申請者（院生本人）名義の普通口座の通帳の銀行名・支店名・口座番号・名義がわかるページのコピーを貼付してください。（冊子の通帳がない場合は、キャッシュカードのコピーでも可。但し上記全ての情報が記載されていない場合は「口座番号連絡書」のコピーを貼付してください。）

普通銀行（都銀、地銀、第二地銀）・信用金庫・労働金庫・ゆうちょ銀行に限ります（ネット銀行、外資系銀行、信託銀行、JA等は不可）。口座は本人名義の普通預金口座（総合口座を含む）に限ります（貯蓄預金口座、当座預金口座は不可）。銀行の統廃合に注意し、正しい情報を記入してください。

(機構奨学金・大学独自奨学金共通)

(2) 本人および配偶者の最新の「所得証明書」または「非課税証明書」【提出書類B】

本人および配偶者の収入の有無、収入の種類（給与収入・営業収入等）を確認します。【提出書類B】に添付して全員提出（配偶者がいる場合は配偶者分も提出が必要です）。収入がない場合は「非課税証明書」を提出することにより、収入がないことの証明になります。「所得証明書」「非課税証明書」は市区町村役場で発行しています（コピー不可）。

※収入・所得の欄が「*」「-」等で目隠しされているものは無効です。所得金額0円でも金額が明記されているものが必要ですので役所で発行してもらうとき申し出て確認してください。

(機構奨学金・大学独自奨学金共通)

(3) 学業成績証明書【提出書類C】

学業成績証明書は全員提出してください。（前年度法政大学在籍者は「成績通知書」の写しでも可。）

選考においては、2年生以上は前年度の成績、修士課程および専門職課程1年生は大学（学部）分の成績、博士後期課程1年生は修士課程分の成績を使用します。正課の成績証明書のみが有効です（研究生の成績証明は提出不要）。

(機構奨学金・大学独自奨学金共通)

(4) 2022年（2022年1月～12月）の収入実績申告書【提出書類D】

書類裏面の記入見本を参考にもれなく記入してください。

*日本学生支援機構からの指示により、日本学生支援機構奨学金申請者で、父母等から給付がある場合には、給付者（父母等）の署名が必要となります（大学独自奨学金のみを申請する場合には父母等の署名は必要ありません）。

(機構奨学金・大学独自奨学金共通)

(5) 2023年（2023年1月～12月）の収入見込み申告書【提出書類E】

書類裏面の記入見本を参考にもれなく記入してください。

定職についていた方が退職した場合（またはその逆）や父母からの給付額が大きく変動する場合など、収入に100万円単位で大きな変動がある方は、記入してください。100万円単位の大きな変動が無い場合は変動が“ない”に丸をつけて学籍番号・氏名のみ記入し提出してください。

*日本学生支援機構からの指示により、日本学生支援機構奨学金申請者で、父母等から給付がある場合には、給付者（父母等）の署名が必要となります（大学独自奨学金のみを申請する場合には父母等の署名は必要ありません）。

(機構奨学金のみ)

(6) 確認書兼個人情報情報の取扱いに関する同意書【提出書類G】

法政大学独自奨学金のみに申請する場合は提出不要です。

(機構奨学金のみ)

(7) 指導教員推薦所見【提出書類H】

法政大学独自奨学金のみに申請する場合は提出不要です。

必ず指導教員に記入してもらい、直筆で署名をしてもらってください。併用希望の場合は2部必要です(コピー可)。指導教員が未定の場合は、研究科事務局に相談して指示を受けてください。

指導教員による推薦所見および署名等を記入後の書類は、原本か、またはPDFファイル等の電子ファイルをプリントアウトしたもののどちらかを提出してください。

※ 申請者本人が定職または週21時間以上のアルバイトに従事する場合は、その仕事が研究に支障がないと認められる旨のチェックボックスにチェックを入れてもらってください。

(外国籍の方・機構奨学金のみ)

(8) 在留資格等の証明書類

外国籍の方は、申込み可能な在留資格であることの証明書が必要です(4ページ参照)。以下の書類のうち、いずれか1点を提出してください。(※在留資格・在留期間が明記されているもの)

- ・「在留カード」(コピー)
- ・「特別永住者証明書」(コピー)
- ・「住民票の写し」(原本)

(大学独自奨学金のみ)

(9) 法政大学100周年記念大学院修士課程奨学金・法政大学大学院専門職学位課程奨学金・法政大学100周年記念大学院専門職学位課程奨学金申請書【提出書類I】

日本学生支援機構奨学金のみに申請する場合は提出不要です。

※ 「Ⅱ. 収入状況」欄は、【提出書類D】および【提出書類E】に記載した額を記入してください。

(大学独自奨学金のみ)

(10) 研究計画書・指導教員推薦書【提出書類J】

日本学生支援機構奨学金のみに申請する場合は提出不要です。

学籍欄および研究計画欄に記入した後、指導教員に研究計画書を確認していただいた上で、署名してもらってください。指導教員が未定の場合は、所属する研究科専攻主任に依頼してください。

なお、指導教員等の署名後の書類は、原本か、またはPDFファイル等の電子ファイルをプリントアウトしたもののどちらかを提出してください。

4. 日本学生支援機構奨学金「スカラネット入力下書き用紙」記入上の注意

日本学生支援機構奨学金申請者は、以下の注意点および別添の冊子「奨学金を希望する皆さんへ」を参照して「スカラネット入力下書き用紙」に記入してください。

【C-奨学金申込情報】

希望する奨学金の番号を選択してください。

【D-あなたの在学情報】

「(5)研究科の専攻のコード」は、本学では使用していませんので空欄にしてください。

「(6)年次」で、法科大学院の既修者で2年生に入学した方は「1年」と記入してください。

「(7)昼夜課程」は、自分が所属している専攻の昼夜別課程を選択してください。

「(10)修業年限」について、自身の所属課程に応じて記入してください。長期履修生は入学時に選択した修業年限を記入してください。

【E-奨学金貸与情報】

「3. 入学時特別増額貸与奨学金の希望」は新入生のみ選択できます。「はい」を選択すると、日本政策金融公庫の「国の教育ローンを利用できなかったことについて（申告）」等の書類が必要になる場合があります。また入学時特別増額貸与奨学金は通常の第二種奨学金より高い利率が適用されます（本冊子3ページ参照）。真に必要なかどうかよく考えて選択してください。

【G-保証制度】

連帯保証人（父または母等）および保証人（原則として父母を除く4親等以内の親族で65歳未満の方）を選定できる方は「(1)連帯保証人・保証人を選任します。」を選択してください。連帯保証人・保証人については次項【H-あなたの返還誓約書情報】の注意をよく読んでください。

連帯保証人・保証人を選定できない方は「(2)機関保証に加入します。」を選択してください。機関保証制度を選択すると、保証料が月々の奨学金から毎月天引きされます。採用後に、機関保証から人的保証に変更することはできません。保証制度は慎重に選択してください。

【H-貸与奨学金返還誓約書情報】

採用決定時に交付される「返還誓約書」には、ここに記入（入力）した内容がそのまま出力されます。「返還誓約書」に出力された後の内容修正は非常に煩雑なので、必ず連帯保証人および保証人に、氏名・生年月日・住所等を確認した上で記入（入力）してください。「返還誓約書」提出時には、連帯保証人および保証人の署名・実印による押印と連帯保証人の印鑑証明書、収入に関する証明書、保証人の印鑑証明書などの提出も必要です。必ず、この件について、予め連帯保証人および保証人の了承を得ておいてください。採用後の保証変更（人的保証から機関保証への変更）は、スカラネット入力から返還誓約書提出までの間にやむを得ない事情が発生した場合に限って認められます（やむを得ない事情とは、連帯保証人または保証人が死亡、行方不明、病気等により意識不明になった場合のみです）。署名・捺印・提出書類が揃わない場合は採用が取り消されますのでくれぐれも注意してください。

【I-あなたの所得情報】

基本的に前年の収入のみを入力してください。定職についていた方が退職した場合（またはその逆）や父母からの給付額が大きく変動する場合など、収入に大きな変動がある方のみ本年見込の収入金額を記入してください。

収入金額については、前年は上記3-(4)2022年(2022年1月~12月)の収入実績申告書【提出書類D】を、本年見込は上記3-(5)2023年(2023年1月~12月)の収入見込み申告書【提出書類E】を、それぞれ確認しながら、必ず同じ内容を記入してください。

【J-あなたの研究情報】

「3. これまでの研究内容」については、修士課程1年生および専門職課程1年生は記入不要です。また、法科大学院の既修者で2年生に入学した方も記入不要です。博士課程1年生は記入してください。

【K-家庭事情情報】

全員必ず記入してください。住宅ローン負担は奨学金希望理由として認められません。併用貸与を希望し、第二種奨学金の最高月額を選択した場合は、最高月額を必要とする「理由」も入力してください。

【O-緊急・応急採用情報】

4月の定期採用申請者は記入不要です。

家計急変の場合の奨学金および「国の教育ローン」

家計を支えている者が、失職・破産・会社の倒産・病気・死亡等または火災・風水害による被災等により、収入が激減した、または激減することが予測される場合などに、以下の奨学金や融資制度が利用できます。

1. 日本学生支援機構 緊急採用・応急採用奨学金

対象は、家計急変の事由が発生してから12カ月以内の方（外国人留学生を除く）です。

緊急採用奨学金（無利子）の内容は、日本学生支援機構奨学金の「第一種奨学金」と同一です。貸与期間は、家計急変の理由が発生した月以降で申込者が希望する月から2024年3月までとなります（ただし、継続願を提出することにより翌年度以降も貸与を継続することができます）。

応急採用奨学金（有利子）の内容は、日本学生支援機構奨学金の「第二種奨学金」と同一です。貸与期間は、家計急変の理由が発生した月以降で申込者が希望する月からとし、貸与期間は課程終了時まで可能です。

2. 国の教育ローン

日本政策金融公庫が取り扱う融資制度です（年利1.95% 2022年11月1日現在）。

日本政策金融公庫への申し込みは随時可能ですが、契約は家計支持者と公庫との間で行われます。詳細については、以下の教育ローン専用ダイヤルに直接お問い合わせください。

日本政策金融公庫	教育ローンコールセンター	ナビダイヤル	0570-008656
		または TEL	03-5321-8656
ホームページ	http://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html		
	（「国の教育ローン」で検索できます）		

📎 民間奨学財団・地方公共団体奨学金

民間奨学財団が設置している奨学金は、本学に依頼があり次大学院ホームページで募集を行います。大学からの推薦人数制限があるために、学内選考するもの、推薦人数に制限がなく学内選考をしないもの、大学を通さず希望者が直接応募するものなど、奨学金によって異なります。詳細は、大学院ホームページの「学費・奨学金」をご確認の上、市ヶ谷キャンパスは大学院事務局大学院課・専門職大学院課または学生センター厚生課、多摩キャンパスは学生センター多摩学生生活課、小金井キャンパスは学生センター小金井学生生活課へ直接お問い合わせください。外国人留学生についてはグローバル教育センター事務局国際支援課で取り扱っている奨学金もあります。

また、地方自治体の教育委員会・法人組織が募集する奨学金の中には、本学を通さずに募集するものもありますので、各自で出身地などの地方公共団体に直接お問い合わせください。

主な民間奨学財団・地方公共団体奨学金（2022年度実績に基づき作成）【抜粋】

奨学団体の名称	概要・申請資格等	給付額・貸与額	2022年度採用状況
川本・森奨学財団	学業優秀、品行方正であり、経済的理由により学費の支弁が困難である人。	(月額給付) 3万円以内	学内選考 0名
中部奨学金	人物・学業ともに特に優れ、健康にして経済的理由により著しく就学が困難な者。	(月額給付・貸与) 修士 6万円 (月額給付) 博士 6万円	学内選考 0名
同盟育成会 古野奨学金	ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指し勉学に励んでいる修士課程1年生。志操堅固、健康優良で学業成績優秀で学費の援助が必要と認められる方。成績要件あり。	(月額給付) 6万円	学内選考 0名
フジシールパッキング財団	向上心に富み、学業優秀であり、かつ、品行方正である者でパッケージに興味・関心のある者。チャレンジ精神が旺盛で国際感覚をもつ者。	(月額給付) 6万円	学内選考 0名
日本証券奨学財団	修士課程・専門職学位課程・博士後期課程1年次に在籍し、4月1日現在修士・専門職学位課程25歳以下、博士後期課程で28歳以下である者。	(月額給付) 4.5万円 (自宅外通学者は 5.5万円)	学内選考 0名
北野奨学教育振興会(ライフシフト奨学金)	社会人経験が3年以上、45歳以下で学び直しのための大学院修士課程対象(博士後期課程への延長あり)。	(月額給付) 6万円	学内選考 1名
安達峰一郎記念財団(安達峰一郎記念国際法奨学生)	国際法を専攻する大学院生またはこれに準ずる者。	(月額給付) 6万円	学内選考 0名
上田記念財団	土木工学系の大学院修士課程1年生に進学する者。	(月額給付) 5万円	学内選考 0名
守谷育英会	学業、人物ともに優秀であって、学資の支弁が困難な人。	(月額給付) 12万円	学内取り纏め 2名
アドヴァン山形育英会	学業優秀、品行方正、心身ともに健康であり、経済的支援を必要とする29歳以下の者。	(月額給付) 3万円	学内取り纏め 1名
ダイオース記念財団	修士課程、博士後期課程に在籍する者で満33歳以下(留学生の場合、原則として満38歳以下)である者。成績および所得要件あり。	(月額給付) 1万円	直接応募
吉田育英会 ドクター21	博士後期課程において自然科学系分野を専攻する者。	(月額給付) 20万円 他学費相当分	直接応募

◆募集中の学外奨学金は以下のページ(大学院HP)、ポータルサイトHoppiiのWeb掲示板「その他のお知らせ」に随時掲載します。

学外奨学金2023年度

<https://www.hosei.ac.jp/gs/gakuhi/gakuhi-shogakukin/shogakukin/2023/>



2022年度 日本学生支援機構奨学金 申請者数・採用者数一覧(大学院)

研究科	専攻	修士1年				修士2年以上				博士1年				博士2年以上							
		出願者		採用者		出願者		採用者		出願者		採用者		出願者		採用者					
		第一種のみ	第二種のみ	併用希望のみ	第二種のみ	第一種のみ	第二種のみ	併用希望のみ	第二種のみ	第一種のみ	第二種のみ	併用希望のみ	第二種のみ	第一種のみ	第二種のみ	併用希望のみ	第二種のみ				
人文	哲学	1			1																
		1			1																
		1		1	1																
		2			2					1	1										
		1			1																
理工学	機械工学	17	7	4	4	28	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		1			1																
		1			1																
		2	3		1	6	1														
		4	6	0	1	11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		7	6		13																
		2	2	1	6	1															
		14	12	1	28	1	1	1	1	1	2	1	1	1	5	1					
		7	3		10																
		2	1		3																
情報科学	情報科学	1	1			2															
		33	25	2	0	62	2	2	0	0	4	0	2	2	0	1	5	1	0	0	0
		54	38	6	5	101	11	2	2	0	4	0	3	3	0	1	7	1	0	0	0
法科大学院	法科大学院	1	2		3	6	3														

研究科	専攻	1年(既習者2年生は1年生を含む)				2年				3年			
		出願者		採用者		出願者		採用者		出願者		採用者	
		第一種のみ	第二種のみ	併用希望のみ	第二種のみ	第一種のみ	第二種のみ	併用希望のみ	第二種のみ	第一種のみ	第二種のみ	併用希望のみ	第二種のみ
法科大学院	法科大学院	1	2	3	6	3							

第一種	出願数	採用数
修士1年	97	101
修士2年以上	4	4
博士1年	7	7
博士2年以上	0	0
法科大学院(全学年)	5	6

第二種	出願数	採用数
修士(全学年)	11	11
博士(全学年)	1	1
法科大学院(全学年)	3	3

2022年度 法政大学100周年記念大学院修士課程奨学金 申請者数・採用者数一覧

		修士1年		修士2年		合計	
研究科	専攻	出願者 (有資格者数)	採用者	出願者 (有資格者数)	採用者	出願者 (有資格者数)	採用者
国際日本学インスティテュート		3	0	3	3	6	3
人 文	哲学	0		1	1	1	1
	日本文学	2	1	0		2	1
	英文学	4	3	2	2	6	5
	史学	1	1	1	1	2	2
	地理学	1	1	2	2	3	3
	心理学	3	2	0		3	2
国際文化	国際文化	2	1	3	2	5	3
経済学	経済学	1	1	1	1	2	2
法学	法律学	1	1	0		1	1
政治学	政治学	2	2	2	1	4	3
	国際政治学	5	4	0		5	4
社会学	社会学	3	2	1	1	4	3
経営学	経営学	8	3	4	3	12	6
キャリアデザイン学	キャリアデザイン学	0		1	0	1	0
政策創造	政策創造	9	4	5	2	14	6
デザイン工学	建築学	30	6	12	12	42	18
	都市環境デザイン工学	6	4	0		6	4
	システムデザイン	3	2	6	3	9	5
公共政策	公共政策学	2	1	5	3	7	4
	サステイナビリティ学	0		2	1	2	1
市ヶ谷合計		86	39	51	38	137	77
人間社会	福祉社会	2	2	1	1	3	3
	臨床心理学	5	1	4	4	9	5
スポーツ健康学	スポーツ健康学	5	2	3	2	8	4
多摩合計		12	5	8	7	20	12
理工学 (工学)	機械工学	13	4	9	6	22	10
	応用化学(物質化学)	7	4	1	1	8	5
	電気電子工学(電気工学)	23	14	13	2	36	16
	応用情報工学(情報電子工学)	12	1	9	9	21	10
	システム理工学	10	4	8	4	18	8
	生命機能学	1	1	2	1	3	2
情報科学	情報科学	5	1	3	3	8	4
小金井合計		71	29	45	26	116	55
3キャンパス合計		169	73	104	71	273	144

法政大学100周年記念大学院修士課程奨学金採用枠:144名

2022年度 法政大学100周年記念大学院専門職学位課程奨学金・法政大学大学院専門職学位課程奨学金 申請者数・採用者数一覧

専門職課程	1年			2年			3年			合計		
	出願者	採用者		出願者	採用者		出願者	採用者		出願者	採用者	
		100周年	大学院									
イノベーション・マネジメント	3		2	4	1	2				7	1	4
法科大学院	0			3	1	2				3	1	2
合計	3	0	2	7	2	4	0	0	0	10	2	6

法政大学100周年記念大学院専門職学位課程奨学金採用枠:2名(法務・イノマネ各1名)

法政大学専門職学位課程奨学金採用枠:6名(法務0名・イノマネ6名)申請者(有資格者)数で按分

注意事項および補足説明

- ・大学院の申請受付期限 4 月 14 日（金）までに発送できない方は、4 月 13 日（木）17 時まで各キャンパスの担当窓口（本紙裏表紙参照）に相談してください。
- ・一連の申請書類で「日本学生支援機構奨学金」と大学独自奨学金「法政大学100周年記念大学院修士課程奨学金」「法政大学大学院専門職学位課程奨学金」「法政大学100周年記念大学院専門職学位課程奨学金」の両方とも申請できます。どちらか一方だけの申請もできます。
- ・「法政大学100周年記念大学院修士課程奨学金」「法政大学大学院専門職学位課程奨学金」は前年度採用者も再度申請できます。ただし、国費外国人留学生や、最短修業年限をこえて在学する方は申請できません。
- ・「法政大学100周年記念大学院専門職学位課程特別奨学金」は前年度採用者も再度申請できます。ただし、国費外国人留学生は申請できません。
- ・「指導教員推薦所見」「研究計画書・指導教員推薦書」について
「日本学生支援機構奨学金」の H「指導教員推薦所見」と大学独自奨学金の J「研究計画書・指導教員推薦書」はそれぞれ提出が必要なので、両方申請する方は、それぞれに指導教員の署名等が必要となります。
「日本学生支援機構奨学金」の第一種・第二種の併用を希望する方は「指導教員推薦所見」が 2 通必要です。指導教員の署名をいただいた後に PDF ファイルを 2 通プリントアウトするか、2 通目はコピーしてください。
- ・提出書類 D「収入区分 奨学金欄」について
前年度に法政大学独自の奨学金を受給した場合は、証明書は不要ですが、記入はしてください。

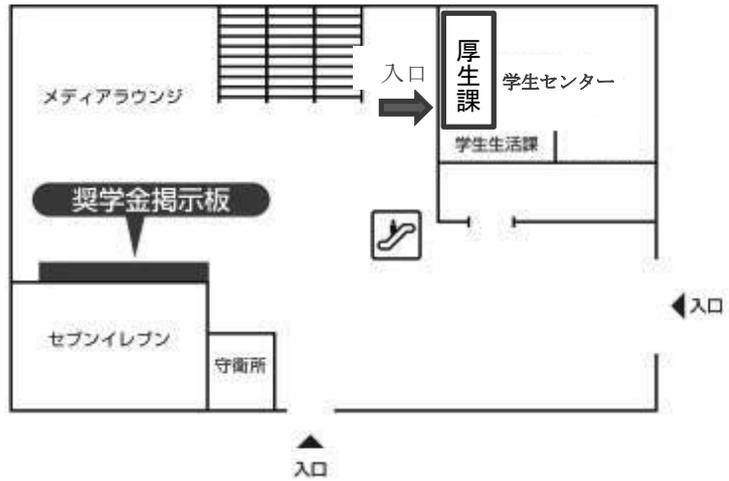
<外国人留学生（外国籍）の方へ>

- ・「日本学生支援機構奨学金」の申請について
在留資格等（ビザ）が「留学」の場合、大学独自奨学金の申請はできますが、「日本学生支援機構奨学金」は申請できません。（ただし、右記の在留資格等の場合は申請できます。a. 法定特別永住者、b. 永住者、c. 日本人の配偶者等、d. 永住者の配偶者等、e. 定住者）
- ・学業成績証明書について
外国人留学生で、学内奨学金申請における学業成績証明書について、大学の証明書の原本の返却を希望する方は、提出時にその旨を厚生課に伝えてください。
- ・所得証明書・非課税証明書について
外国人留学生で申請年度以前日本に滞在していなかったため、所得証明書または非課税証明書が提出できない方は、提出書類 B に「何年何月に来日のため、証明書の提出ができない」と書いてください。現在取得できる所得証明書は令和 4（2022）年度の発行で、令和 3（2021）年度の所得証明となります。よって、留学生で令和 3（2021）に来日していない方は所得証明書の発行ができません。

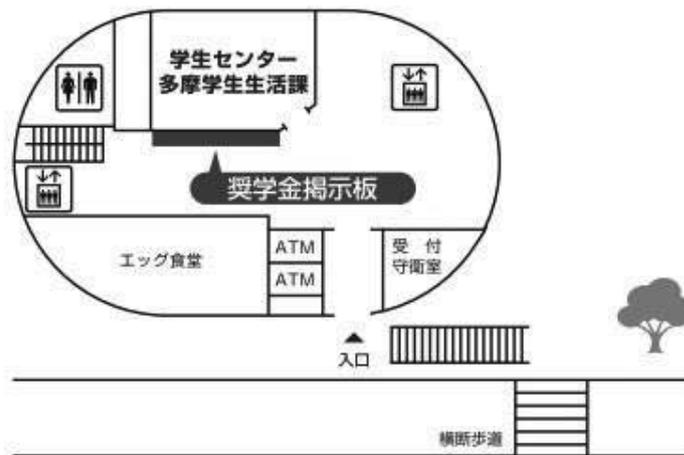
以上

📍 窓口・掲示板案内

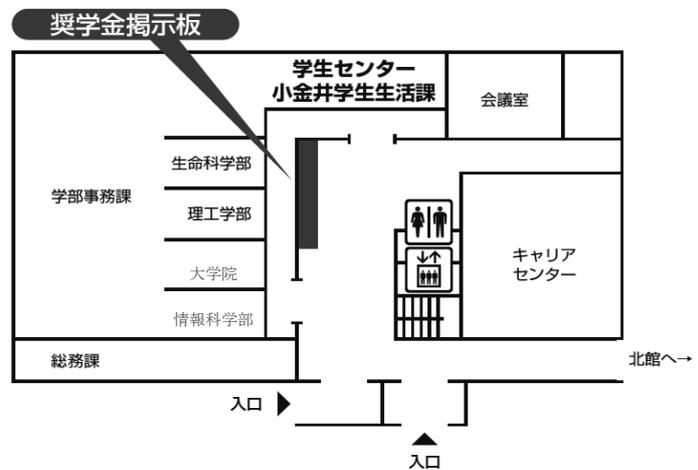
市ヶ谷キャンパス
 学生センター厚生課
 外濠校舎 1階
 03-3264-9488



多摩キャンパス
 学生センター多摩学生生活課
 EGG DOME 2階
 042-783-2151



小金井キャンパス
 学生センター小金井学生生活課
 管理棟 2階
 042-387-6042



各キャンパスの担当窓口

キャンパス	担当部局名	連絡先	取扱時間
(市ヶ谷) 人文科学研究科 国際文化研究科 経済学研究科 法学研究科 政治学研究科 社会学研究科 経営学研究科 政策創造研究科 公共政策研究科 キャリアデザイン 研究科 デザイン工学 研究科 法務研究科 イノベーション・ マネジメント研究科	学生センター厚生課 〒102-8160 千代田区富士見 2-17-1	電話 03-3264-9488	月曜日～金曜日 9:00～17:00 〈休憩時間 11:30～12:30〉
(多摩) 人間社会研究科 スポーツ健康学 研究科	学生センター 多摩学生生活課 〒194-0298 町田市相原町 4342	電話 042-783-2151	月曜日～金曜日 9:00～17:00 〈休憩時間 11:30～12:30〉
(小金井) 理工学研究科 情報科学研究科	学生センター 小金井学生生活課 〒184-8584 小金井市梶野町 3-7-2	電話 042-387-6042	月曜日～金曜日 9:00～17:00 〈休憩時間 11:30～12:30〉 土曜日 9:00～12:00

法政大学

奨学金案内 <大学院生用> 2023年度